

令和5年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		10-	10
事業名	救急医療等運営費	会計 一般	款 4
政 策	1 健康であるために	項 1	目 3
施 策	1-2 地域医療体制の確保	係名	健康長寿課

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	医療機関と連携した医療体制の充実を図り、地域で安心な医療が受けられることができる。
事業内容	・中核的医療の役割を担う公的病院の24時間救急医療体制を堅持するための運営経費や、救急医療情報システムに係る経費を一部負担する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標		指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	町の医療体制についての満足度	—	—	—	%		↗	
	2	かかりつけ医を持っている町民の割合	—	—	—	%		↗	
	3	町内の病院を使う町民の割合	—	—	—	%		↗	
	4								
	5								
				令和4年度（決算）		令和5年度（決算）		令和6年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B				12,577		15,288		14,972	
財源 内訳	直接事業費A			11,851		14,298		14,708	
	うち一般財源			11,851		14,298		14,708	
人件費（千円）B				726		990		264	
内訳	一般職員（人・千円）			0.11	726	0.15	990	0.04	264
	臨時職員（人・千円）			0	0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	Ⅱ 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R5年度の改善計画	引き続き、地域医療の中核医療機関への支援を実施する。	③取組の課題	救急医療へ必要は高まると考えられるが、町内に対応できる医療機関がないため、引き続き地域の中核医療機関への支援が必要。
②R5年度に実施した取り組み	地域医療の中核医療機関への支援を実施した。	④今後の改善計画	引き続き、地域医療の中核医療機関への支援を実施する。